

最前線のハイテク農業視察

～ イスラエル ～



イスラエルってどんな国？

農業

イスラエルが、先進的農業技術を用いて農産物の輸出まで行う「農業立国」であることはあまり知られておりません。国土の60%が乾燥・半乾燥地帯に属し、水資源に乏しい国にも関わらず、最先端の技術で、国内需要の大部分を自給している農業国です。降水量が少ない国だからこそ、点滴灌水技術が進み発展した国であり、世界最高レベルの施設園芸、点滴灌漑設備等の視察が可能です。

治安

「イスラエルは危険」というイメージが強いですが、現状はかなり異なります。メディアで取り上げられる事件は旅行者を狙ったものではなく、国も治安維持に力を入れております。また、危険の可能性がある地域の訪問は含めておりません。空港でのセキュリティーチェックの厳しさも世界でもトップクラスで、治安を維持しています。

基本情報

- ・人口約 870 万(ユダヤ系約 650 万人、アラブ系約 174 万人、その他約 46 万人)
- ・国土 22,000 km² 四国の少し大きいくらい
- ・地中海式気候、亜熱帯、熱帯気候。
- ・ユダヤ教、キリスト教、イスラム教の三大一神教の聖地。ユダヤ教が 75%を占める。
- ・文化水準はヨーロッパのトップクラス
- ・主要産業：情報通信、ハイテク農業、医療機器、製薬、ダイヤモンド加工等
- ・先端技術、優秀な人材が集まるイスラエルに、世界的企業の多くがイスラエルに研究所を持っている。

